

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2001-165263(P2001-165263A)

【公開日】平成13年6月19日(2001.6.19)

【出願番号】特願平11-346705

【国際特許分類第7版】

F 16 H 15/38

【F I】

F 16 H 15/38

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

入力軸と、この入力軸の周囲に回転不能に設けられ、その軸方向片面を断面が円弧形の入力側凹面とした入力側ディスクと、その軸方向片面を断面が円弧形の出力側凹面とし、この出力側凹面と上記入力側凹面とを対向させた状態で、上記入力軸に対する回転を自在として支持した出力側ディスクと、この出力側ディスクと上記入力側ディスクとの間部分で、これら各ディスクの中心軸に対し捻れの位置に存在する、4本以上で偶数本の枢軸と、これら各枢軸を中心として揺動する複数のトラニオンと、これら各トラニオンの内側面から突出した変位軸と、これら各変位軸の周囲に回転自在に支持された状態で上記入力側ディスクの内側面と出力側ディスクの内側面との間に挟持された、それぞれの周面を球状凸面とした複数個のパワーローラと、上記入力側ディスクと上記出力側ディスクとを互いに近づけ合う方向に押圧するローディング装置とを備え、前段側に設けた動力伝達ユニットの出力部材により、上記入力側ディスクを回転駆動自在としたトロイダル型無段変速機に於いて、上記出力部材と上記入力側ディスクとを上記入力軸の一端部に、結合自在に支持すると共に、油圧により押圧力を発生する上記ローディング装置を、上記入力側、出力側ディスクの軸方向に関して、上記動力伝達ユニットとは反対側に設けた事を特徴とするトロイダル型無段変速機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

【課題を解決するための手段】

本発明のトロイダル型無段変速機は、前述した従来のトロイダル型無段変速機と同様に、入力軸と、この入力軸の周囲に回転不能に設けられ、その軸方向片面を断面が円弧形の入力側凹面とした入力側ディスクと、その軸方向片面を断面が円弧形の出力側凹面とし、この出力側凹面と上記入力側凹面とを対向させた状態で、上記入力軸に対する回転を自在として支持した出力側ディスクと、この出力側ディスクと上記入力側ディスクとの間部分で、これら各ディスクの中心軸に対し捻れの位置に存在する、4本以上で偶数本の枢軸と、これら各枢軸を中心として揺動する複数のトラニオンと、これら各トラニオンの内側面から突出した変位軸と、これら各変位軸の周囲に回転自在に支持された状態で上記入力側

ディスクの内側面と出力側ディスクの内側面との間に挟持された、それぞれの周面を球状凸面とした複数個のパワーローラと、上記入力側ディスクと上記出力側ディスクとを互いに近づけ合う方向に押圧するローディング装置とを備える。そして、前段側に設けた動力伝達ユニットの出力部材により、上記入力側ディスクを回転駆動自在としている。

特に、本発明のトロイダル型無段変速機に於いては、上記出力部材と上記入力側ディスクとを上記入力軸の一端部に、結合自在に支持すると共に、油圧により押圧力を発生する上記ローディング装置を、上記入力側、出力側ディスクの軸方向に関して、上記動力伝達ユニットとは反対側に設けている。